

横須賀高校同窓会・専門部会について

平成28年11月5日

平成24年度には、プレ90周年記念事業の中の「ホームカミングデー 母校に帰る日」の企画の1つとして、様々な分野で活躍する同窓生の交流の場が必要ではないかという提言があり、「業種別ネットワークの構築」を図り、横須賀高校および横須賀高校同窓会の更なる発展に向けて、「職業別専門部交流会」をスタートした。

平成25年度には、90周年記念事業に合わせて、職業別の専門部会（7部会）を立ち上げ、各部会の顧問、部会長、副部会長、幹事の人選を進めるとともに、専門部会役員懇親会を開催した。さらに、11月3日（文化の日）の「ホームカミングデー 母校に帰る日」の午後の総会の後、各専門部会に分かれて分科会を開き、近況報告・連絡方法・年会費・部会活動方針などについて確認し、部会ごとの対応とすることとした。

平成26年度には、11月3日（文化の日）の「ホームカミングデー 母校に帰る日」の午後に専門部会総会を開き、これまでの経過とホームページ掲載などについて趣旨説明し質疑応答を行った後、各専門部会より部会活動及び活動方針などについて報告があった。その後、各界で幅広く活躍する同窓生の中から（過去のパネル講演会講師の中から）、31回生早川雅彦氏（JAXA 助教）を講師として専門部会講演会「はやぶさ1号から2号へ～日本のモノづくりの心～」を実施した。

平成27年度には、11月3日（文化の日）の「ホームカミングデー 母校に帰る日」の専門部会総会・分科会に併せて、さらに、過去3年間の実績を踏まえて、同窓会会則の中に、正式に専門部会の条項を盛り込んだ。また、同窓会ホームページ上に、各部会の役員（卒業回、名前、勤務先など）を公表するとともに、各部会の活動内容、各部会の年会費等についても、適時掲載することとした。その後、前年と同様に、活躍する同窓生の中から（過去のパネル講演会講師の中から）、31回生飯島盛雄氏（近畿大学農学部教授）を講師として専門部会講演会「砂漠の国ナミビアでの研究支援～洪水・干ばつ対応農法の開発～」を実施した。

平成28年度以降は、専門部会を「研究・開発・文芸」「医・歯・薬・看」「商・工・農・土業」「芸術」「行政」「教育」の6部会に再々編成し、年1回の専門部会役員会で活動方針を確認しつつ、部会毎に個別の会合、ホームページ上での情報交換を活発化するなど、各部会活動の一層の充実を図る予定である。